

多様な主体の連携・協働で北海道観光を元気にします！！

～「世界水準の観光地の形成に向けたセミナーin 空知」を開催～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、北海道総合開発計画に掲げる世界水準の観光地の形成の実現に向けた取組等について地域の方々と意見交換を行うため、北海道開発分科会特別委員である東京女子大学矢ヶ崎教授をお招きし、セミナーを開催します。

本セミナーでは、空知産ワインや「炭鉄港」など、地域資源を活かした新たな魅力づくりや観光振興に取り組んでいる地域の方々とともに、空知地域におけるインバウンド観光促進や世界水準の観光地の形成に向けた取組や多様な連携について意見交換を行います。

記

1 日 時：令和元年11月29日（金）15：00～17：30

2 場 所：北海道空知総合振興局 4階 講堂（岩見沢市8条西5丁目）

3 プログラム（予定）：

（1）世界水準の観光地の形成に向けて（国土交通省北海道局）

（2）基調講演 観光地域づくりにおける連携の重要性

国土審議会 北海道開発分科会 特別委員 矢ヶ崎 紀子 氏
（東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授）

（3）事例発表・意見交換 一般社団法人 岩見沢市観光協会 常務理事 大川 伸二 氏

NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 事務局長 北口 博美 氏

有限会社 山崎ワイナリー 栽培責任者 山崎 太地 氏

4 その他：セミナーは公開で行います。プログラム等、詳細は別添1を御参照ください。

参加を希望される方は、別添1裏面の参加申込書により、11月26日（火）までにお申し込み願います。

取材を希望される報道関係者の方は、別添2の申込書により11月27日（水）までにお申し込み願います（カメラ取りは冒頭のみ）。

会場の収容人数を超える場合は、申込先着順とさせていただきます。資料・議事概要については、後日、国土交通省HPにて公開する予定です。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発専門官 長南 哉（内線5441）

開発監理部 開発連携推進課 開発計画専門官 佐藤 仁昭（内線5442）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



世界水準の観光地の形成に向けたセミナー in 空知

YAMAZAKI WINERY(三笠市)



国土交通省北海道局及び北海道開発局は、北海道総合開発計画に掲げる世界水準の観光地の形成の実現に向けた取組等について地域の方々と意見交換を行うため、北海道開発分科会特別委員である東京女子大学矢ヶ崎教授をお招きし、セミナーを開催しています。

今年度のセミナーは、空知産ワインや「炭鉄港」など、地域資源を活かした新たな魅力づくりや観光振興に取り組んでいる地域の方々とともに、空知地域におけるインバウンド観光促進や世界水準の観光地の形成に向けた取組や多様な連携について意見交換を行いますので、是非、御参加下さい。

令和元年

11/29(金) 15:00~17:30

(開場 14:30)

【会場】
北海道空知総合振興局
4階 講堂
(岩見沢市8条西5丁目)

入場
無料
定員80名

◆ 主催者挨拶 15:00~15:05

◆ 世界水準の観光地の形成に向けて 15:05~15:15

◆ 基調講演 15:15~16:00

・ 観光地域づくりにおける連携の重要性 国土審議会北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子 氏
(東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授)

◆ 事例発表・意見交換 16:10~17:30

・ 空知地域における観光の取組 一般社団法人 岩見沢市観光協会 常務理事 大川 伸二 氏

・ 「炭鉄港」の地域づくり NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 事務局長 北口 博美 氏

・ 「ぶどう」づくりから農村文化づくりの可能性 有限会社 山崎ワイナリー 栽培責任者 山崎 太地 氏



メープルロッジ(岩見沢市)



四輪バギー乗車体験(岩見沢市)



そらちワイン×ワインFesta2019(滝川市)



夕張市石炭博物館(夕張市)



プロフィール

講師・コーディネーター



東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授

やがさき のりこ
矢ヶ崎 紀子 氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、2006年九州大学大学院法学府政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から同教授、2019年から現職。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員を初め、数多くの審議会等委員に就任されている。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

事例発表者



一般社団法人 岩見沢市観光協会 常務理事

おおかわ しんじ
大川 伸二 氏

砂川市出身。1990年に(株)JTB北海道に入社し、団体営業、営業推進を中心に26年間勤務し、2016年4月より岩見沢市観光振興戦略の推進者として岩見沢市観光協会に出向。地域の人々との会話を重視し、空知地区の活性化に取り組んでいる。「そらちワインタクシー」の開発者でもあり、DMOとして地域の特色を活かした観光地づくりや、テーマ型ツーリズムを推進。



NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 事務局長

きたぐち ひろみ
北口 博美 氏

岩見沢市出身。空知の炭鉱遺産などの多くの視察、ツアーの案内をしながら、「炭鉄港」を推進しているNPO法人炭鉱の記憶推進事業団 事務局長として、理事長の吉岡 宏高 氏とともに空知を中心に道央圏の観光振興に取り組んでいる。国内旅行業務取扱管理者。



有限会社 山崎ワイナリー 栽培責任者

やまざき たいち
山崎 太地 氏

三笠市出身。三笠市達布の丘陵地帯で4代続く農家。地域に基盤を置き、常に技術革新、農産物の高付加価値化、農家の自立を意識して結果、2002年に設立した山崎ワイナリーで葡萄栽培に従事。ワイン造りを通して農村文化の形成・発信を目指し、空知シーニックバイウェイ副代表など地域の未来に向けた活動にも幅広く取り組んでいる。



マオイアウトランド(長沼町)



たきかわスカイパーク(滝川市)



鶴沼ワイナリー(浦臼町)



ひまわりの里(北竜町)

「世界水準の観光地の形成に向けたセミナーin空知」参加申込書

会社名及び部署名	
連絡先（役職・氏名、E-mail、電話）	
傍聴者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載してください。）	

参加申込方法

① F A Xにてお申込みの場合は、参加申込書に必要事項をご記入の上、次の番号に送信してください。

FAX番号:011-746-1032

② E - m a i lにてお申込みの場合は、必要事項をメール本文に入力の上、次のメールアドレスに送信してください。

E-mail:hkd-ky-kankou-seminer@gxb.mlit.go.jp

お申込期限：令和元年11月26日（火）

お問合せ先：北海道開発局開発監理部開発連携推進課
長南、佐藤

TEL:011-709-2311(内線5441、5442)

※いただいた個人情報につきましては、本セミナーの開催に伴う事務手続に限り使用いたします。

北海道開発局 開発監理部 開発連携推進課 宛

(FAX 011-746-1032)

申 込 書 (報道関係者)

「世界水準の観光地の形成に向けたセミナーin 空知」の傍聴・取材を希望する場合は、本様式により、上記宛先まで F A X でお申込みください。

申込締切は、11月27日（水）です。

■会社名及び部署名
■傍聴・取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います） ①（代表者） _____ ② _____ ③ _____
■テレビカメラ持込みの有無（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無
■連絡先（代表者の連絡先） _____

※ご記入いただきました個人情報については、セミナーに関する連絡以外では使用いたしません。